

人流分析ソリューション

～ドライブレコーダーでの人物検知によるリアルタイム解析～

ドライブレコーダーによるリアルタイム人流データ解析で 店舗・施設の収益向上を支援

- 人流データを手軽に取得し、店舗や施設の収益増加できるサービスを提供します。
- 通信型ドライブレコーダーをエッジ AI カメラとして活用することで、
混雑状況など、映像に写った人物のリアルタイム検知データが取得可能です。

手軽な人流分析を可能にするソリューション

- ドライブレコーダーで人物やその属性、リピーターかどうかを検知し、サーバーに送信することで、
検知結果をダッシュボードに表示します。
- 当社製のドライブレコーダーは、4G や Wi-Fi 通信機能を内蔵し、SDK (Software Development Kit) による様々なソフトウェアを自由に開発できる環境があるため、
ドライブレコーダーをエッジ AI カメラとして活用することが可能になります。
- エッジ AI カメラを活用することで、映像をそのままサーバーに送信するのではなく、分析した検出結果をサーバーに送信することで、通信量の削減やサーバーの保存容量の削減、プライバシーリスクの低減が可能になります。
- 小売店にドライブレコーダーを設置し、実証実験中です。



小売 / 物流 / 工場で業種を超えた安全・効率化支援

- 通信型ドライブレコーダーをエッジ AI カメラとして活用することで、人流分析ソリューションだけでなく、例えば工場や物流における危険エリア立ち入りや、危険挙動の検知を行うソリューションなど、多彩な用途に向けての活用も想定しています。
- JVC ケンウッドは、通信型ドライブレコーダーのモビリティ領域以外への活用も進めていきます。
(人流分析ソリューション開発：株式会社サイバーコア)



【チラシ DL 用 QR コード】
当社展示のチラシを全て
ダウンロードできます。

株式会社 JVCケンウッド

M&T 分野 テレマティクスサービス事業部 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地
<https://www.jvckenwood.com/jp.html> Mail : TELEMATICS_EXHIBITION_JKC@jvckenwood.com